放課後デイ業務ソフトウェアアルバトロスご案内

2021年3月非公開版

Albatross

自己紹介

- 2010年まで情報通信機器開発メーカーに所属。ハードウェア、組み込みソフトウェア開発、自社基幹システム、業務システム受託開発を多数経験。
- 2012年、ECサイトを運営しながら、EC業務支援ウェブアプリケーションをリリース。
- 2014年、ピュアウォークに入社。介護業務に関わる。
- 2016年、同社退社。ピュアステップに入社。2018年、営業支援システムけあまぴリリース。その他、ウェブシステム、データベース設計などに関わる
- スキル html / css / javascript / python / php / SQL / Illustratorなど
- AlbatrossではReactを使用。AIや機械学習を勉強したい。

背景

- 現状、放課後デイサービス向けソフトウェアには良いものがないと言われている。
  - 福祉ソフト「かんたん請求」月額6千円 施設追加無料
  - ネットアーツHUG 月額3万円 施設追加1万円
  - カイポケ 1.5万
  - リタリコ 価格未調査
- シェアが高く価格が安い福祉ソフト社製は巨大なエクセルファイルに入力する方法。使い勝手が良いとは思えず、誤り訂正機能も貧弱。
- 主に福祉ソフトユーザーをターゲットに営業展開を行えば市場の獲得ができるのではないか。
- 請求業務を一括処理できるソフトウェアが無い。

実装する機能概要

- 利用予定登録
- 利用実績登録
- 代理受領通知
- 請求書・受領書
- 上限管理
- 国保連伝送

Ver.1

- ウェブ連絡帳
  - SNS連携
- 経過表
- 個別支援計画作成

Ver.2

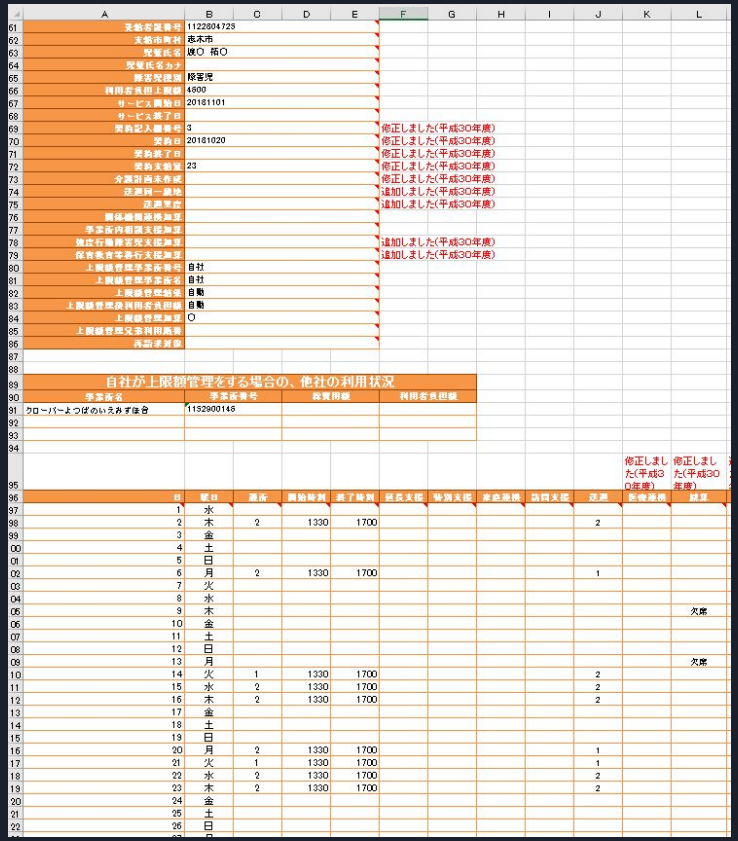
- シフト表作成支援
- 出勤簿作成
- 給与計算
- 社会保険電子申請

Ver.3以降

福祉ソフトとの比較

項目	福祉ソフト	当ソフト
予定作成	X	○
実績作成	○	○
利用者別予定管理	X	○
連絡帳	X	V.2
経過表	X	V.2
国保連伝送	△	○

データの移行について



受給者証番号	1122804729	
支給市町村	港木市	
児童氏名	波〇　希〇	
児童氏名カナ		
障害児区別	障害児	
利用者負担上限額	4600	
サービス開始日	20181101	
サービス終了日		
契約記入欄番号	3	修正しました(平成30年度)
契約日	20181020	修正しました(平成30年度)
契約終了日		修正しました(平成30年度)
契約支給量	23	修正しました(平成30年度)
介護計画未作成		修正しました(平成30年度)
送迎同一敷地		追加しました(平成30年度)
送迎単位		追加しました(平成30年度)
障害福祉連携加算		
事業所内相談支援加算		
他在宅障害児支援加算		追加しました(平成30年度)
保育教育等移行支援加算		追加しました(平成30年度)
上限額管理事業所番号	自社	
上限額管理事業所名	自社	
上限額管理結果	自動	
上限額管理後利用者負担額	自動	
上限額管理加算	〇	
上限額管理又は利用調整		
再認定資格		

自社が上限額管理をする場合の、他社の利用状況

事業所名	事業所番号	総費用額	利用者負担額
クローバーよつばのいえみずほ台	1152900146		

日	曜日	通所	開始時刻	終了時刻	延長支援	特別支援	家庭連携	四四支援	送迎	修正しました(平成30年度) 長時連携	修正しました(平成30年度) 欠席
1	水										
2	木	2	1330	1700					2		
3	金										
4	土										
5	日										
6	月	2	1330	1700					1		
7	火										
8	水										
9	木										欠席
10	金										
11	土										
12	日										
13	月										欠席
14	火	1	1330	1700					2		
15	水	2	1330	1700					2		
16	木	2	1330	1700					2		
17	金										
18	土										
19	日										
20	月	2	1330	1700					1		
21	火	1	1330	1700					1		
22	水	2	1330	1700					2		
23	木	2	1330	1700					2		
24	金										
25	土										
26	日										

福祉ソフトで使われているエクセルのシートを読み込んで初期設定を完了させる。

移行ユーザーに手間を掛けさせないようにする。

ローンチ直後は手動でサポート予定

データ入力

- 入力直後に入力内容の確認する。送信ボタン前に間違いに気づける。
- 数値、英文字は全角でも入力化。
- 「かな」はひらがな・カタカナどちらでも。
- 日付は和暦、西暦どちらでも入力化。西暦で入力後、和暦も表示。
- 学校名、市区町村は一度入力した項目から選択できる。
- 電話番号は自動で整形する。ハイフン無しで可。携帯番号、全国の市外局番などを考慮する。

利用者の並び替え

利用者の並び順は事業所ごとの考え方で大切な要素。

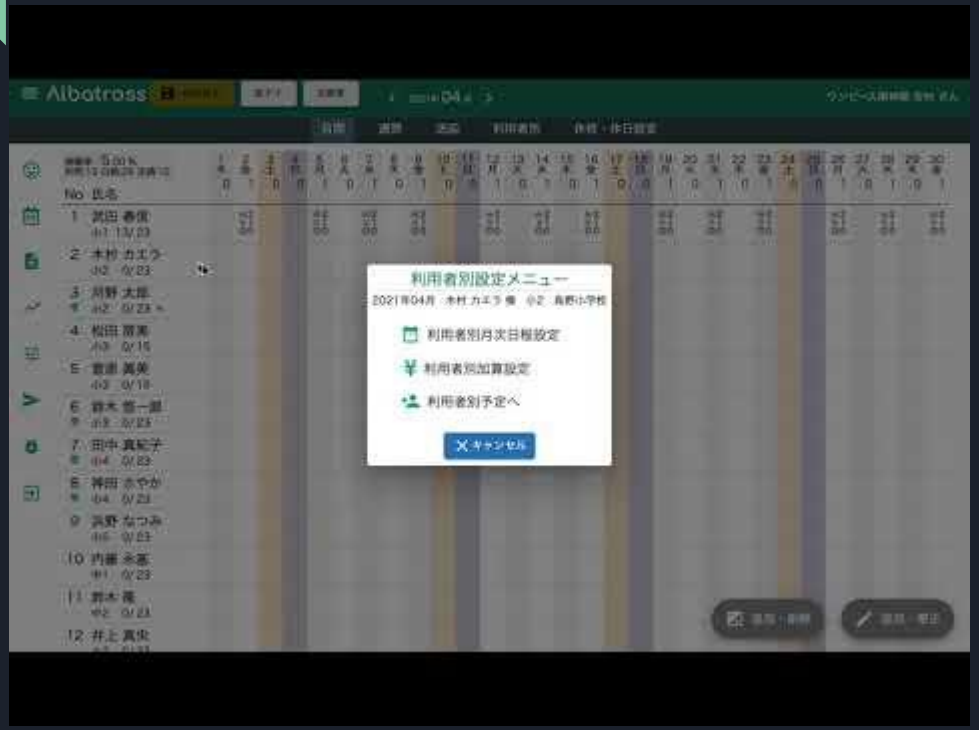
利用者の並び順は自由に設定出来る。

一度設定した並び順は予定はもちろん、利用者一覧、帳票の印刷順など多くの場所に反映され人が見やすい画面を目指す。

予定の入力

予定の入力は基本的に日付をクリックするだけ。
追加と修正が行えるモード、
追加と削除が行えるモードがある。

予定の一括入力



曜日を指定して同じ予定を週毎に設定が出来る。
動画では
「月水金に放課後利用を登録する」
「火木に平日利用、土曜日に学校休日利用を登録する」
の入力例を示す。

4つの予定表示と一括変更

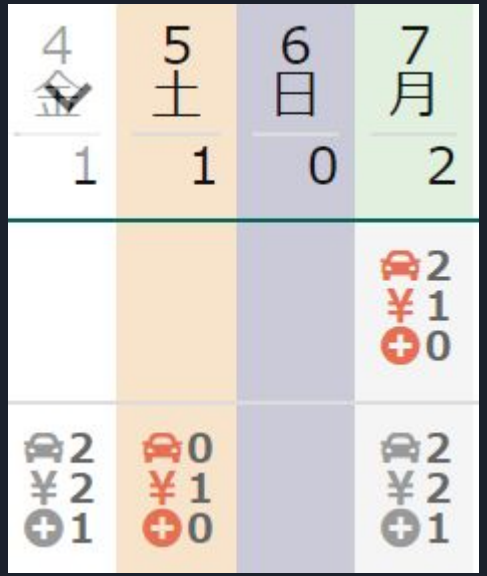
予定は月間予定、週間予定、送迎予定、利用者別予定と4つの表示を用紙。

それぞれの表示からデータの変更が出来る。

データは同じデータの一括変更に対応。

動画では一人の利用者の放課後利用の開始時間と休日利用の開始時間をそれぞれ一括変更している。

予定をわかりやすく表現



- 自動車マークは送迎
- ￥アイコンは実費項目
- ＋マークは加算項目
- 赤アイコンは学校休日。学校によって違うのでもちろん個別に設定可能。

シンプルな表示で予定がひと目で分かる。

加算の編集と売上反映の確認

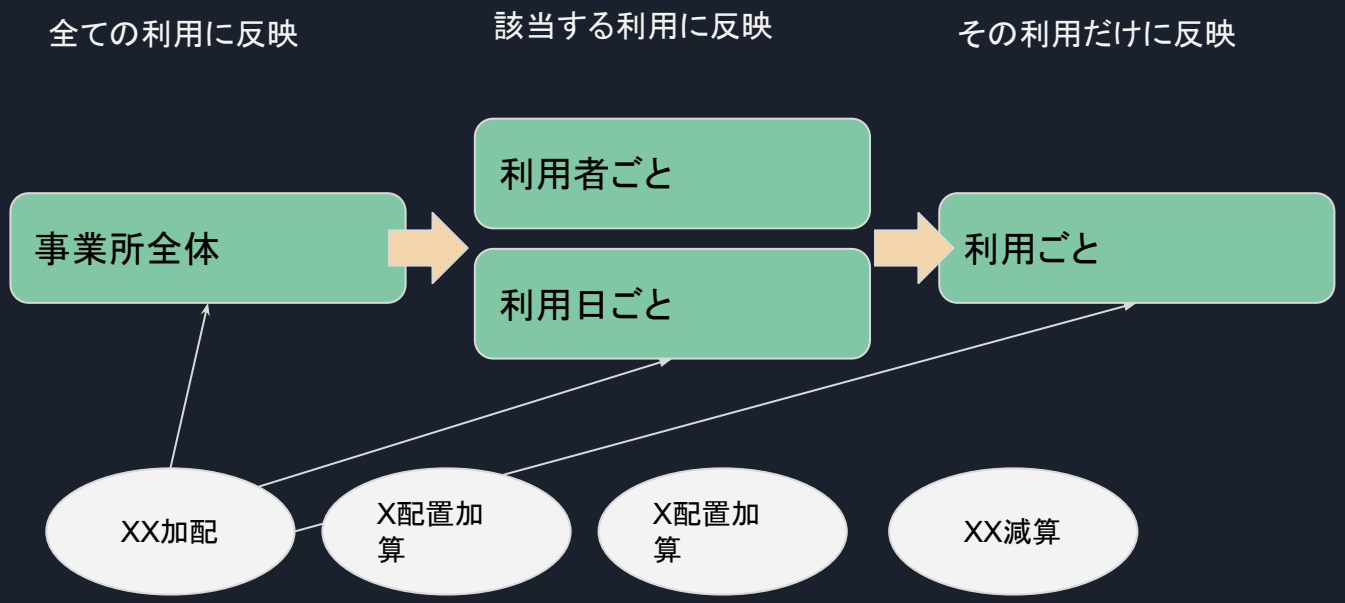
加算は事業所全体、利用日ごと、利用者ごと、利用ごとそれぞれの場所で柔軟な編集が出来る。

売上画面のサービスコード別売上に加配加算が無かったのが日毎の加算を追加することにより売上に反映されている。

加算等設定の考え方

事業所全体
利用者ごと
日にちごと
利用ごと
の四箇所で設定できるようになっています。
別々の場所で設定された加算が二重になることもありません。上位で設定されると下位では設定できなくなります。

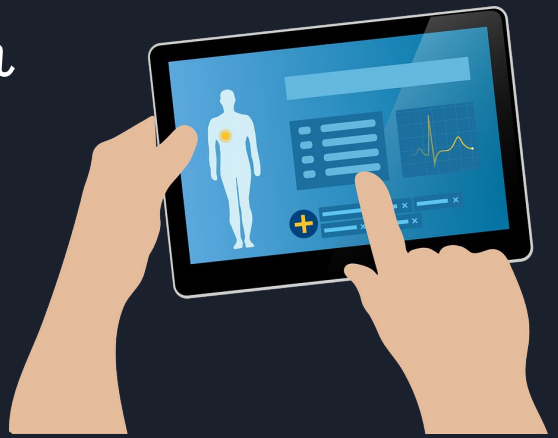
加算等設定の考え方



加算減算の項目は部品化されているので全てのレベルに配置可能。

連絡帳と経過表 V2以降

- 現状、連絡帳と経過表を手書きしているところが多い。
- 連絡帳と経過表は同じようなことが記載される。
- 合同レクなど利用者の殆どに同じことを書くことがある。
- 手書き作業に多くの時間を費やしている。



連絡帳と経過表は電子化して一括入力する。

国保連請求作業について

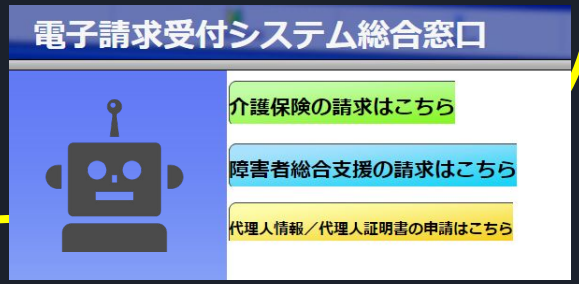
- 介護保険の請求データはソフトウェアより伝送が可能であるが、障害者支援の場合は国保連の「電子請求受付システム総合窓口」よりアップロードしなくてはならない。
- 現状、どこのソフトウェアを使ってもソフトウェアからCSVの作成は出来るがデータ伝送を行うことは出来ない。
- カイポケサポートに連絡し確認をとったがどの会社も状況は同じとのこと。

データ伝送のイメージ

アプリケーションDB

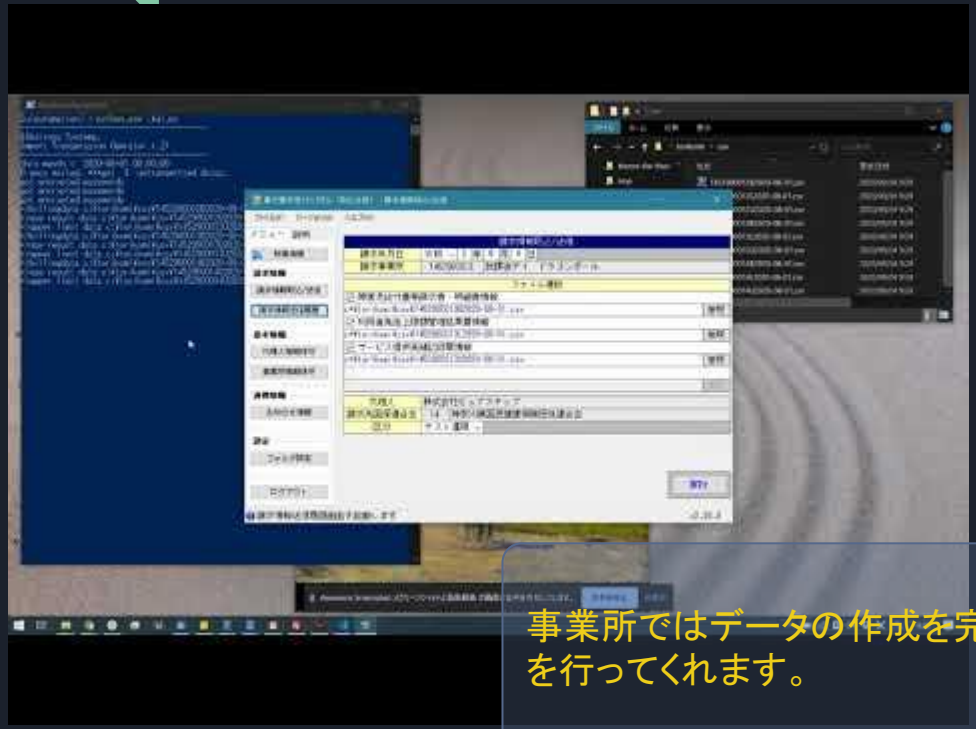
データセンター

顧客事業所



ロボット操作

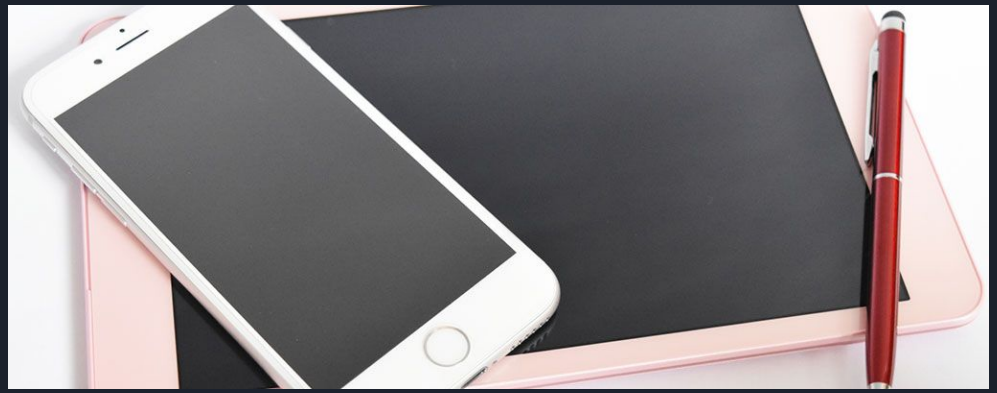
自動アップロードの様子



- アップロードロボットが未送信のデータを監視・未送信データをデータセンターにて準備する。
- デモでは3事業所分のダウンロードを行い取り込み送信ソフトを起動している。
- 右上ウィンドウにアップロード用のファイルが作成されている様子が確認できる。

事業所ではデータの作成を完了すればあとはロボットが自動でデータ送信を行ってくれます。

スマホ・タブレット連携 V2以降



- 連絡帳や経過表の入力はスマホ・タブレット対応。もちろん、PCからも入力可。
- ご家族様からの連絡もスマホから入力可能。ご家族様も今は手書きよりスマホの方が楽というご意見が多い。

現在要望のある機能

- 送迎記録、業務日報など。
- 送迎のルート案内。google mapを活かした実装が可能。
- ユーザー同士の連携で稼働率や加算取得率ランキングなど。

最後に

- 自己紹介にあったとおり数多くの業務アプリケーションを開発してきました。業務をシステムに落とし込む作業は慣れています。また、ユーザーからの細かいご要望にも数多く対応してきました。
- 介護・福祉の現場を見てきたので何が要求されるかは他のシステム担当者より的確に掴むことが出来ると自負しています。
- IT補助金申請も経験豊富です。今回のアプリケーションは対象になる案件と思われます。

是非ご期待ください。

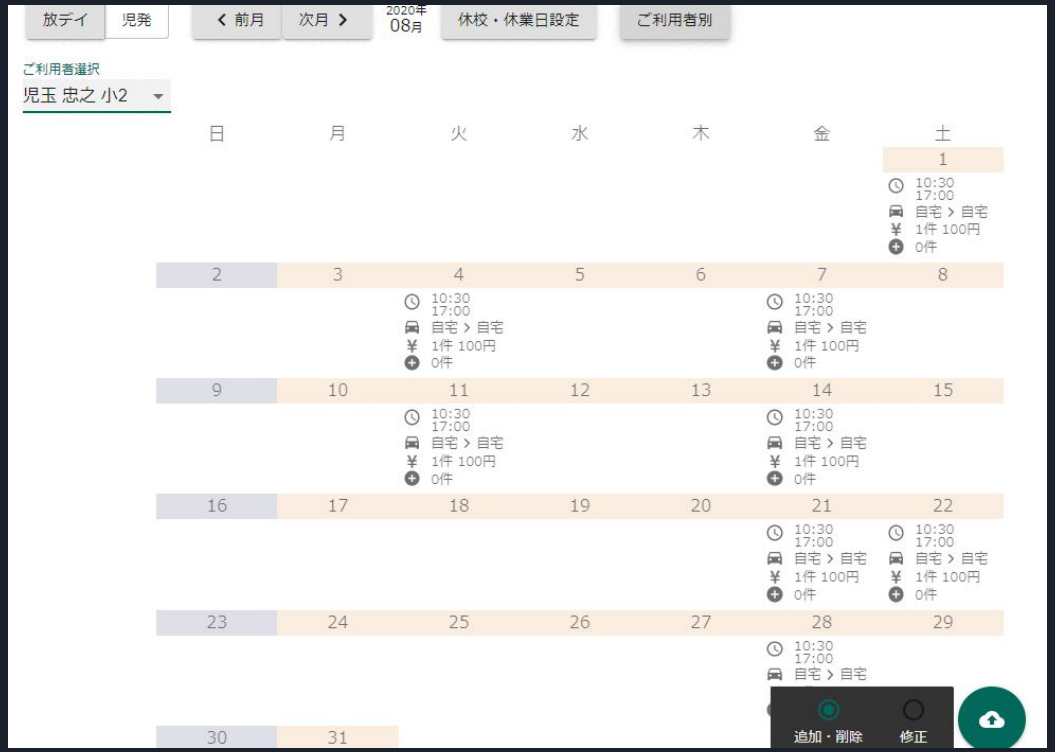
削除済みスライド

SNS連携 V2以降

- 広報活動として、ご家族とのコミュニケーションとしてSNSを活用している事業所は多い。
- 連絡帳に今日の様子を記したSNSへのリンクを記載できるようにする。
- SNSの認知度が上がり、ご様子を伝えやすくなる。

利用者別月間予定

カレンダー形式でご利用者ごと、または全体の予定を確認可能。
ご利用者ごとの予定はそのままご家族に提示することが可能。

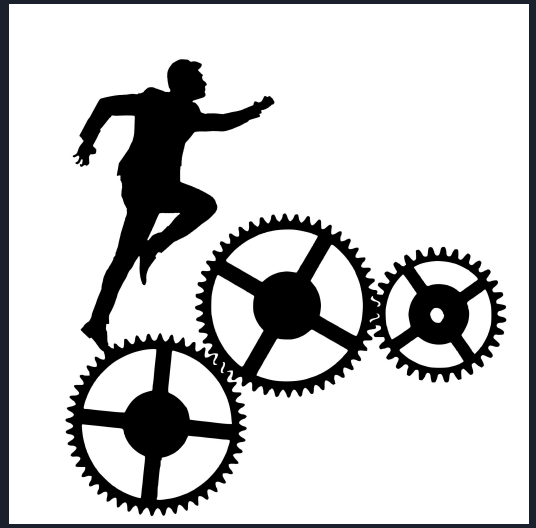


週間予定

月間予定よりも詳細に。
一日の利用の様子がよりわかりやすくなる。

機能の実装とバージョンアップの考え方

- まずは基本となる機能の実装を進める。
- 職員の時間を費やしている経過表、連絡帳の電子化を進める。
- 個別支援計画表等、療育支援ソフトとしての機能を充実させる。
- シフト表や給与計算など、業務の基幹を担えるソフトウェアに成長させていく。



市場：施設数など 2020年5月現在

- 東京都の放課後等デイサービス

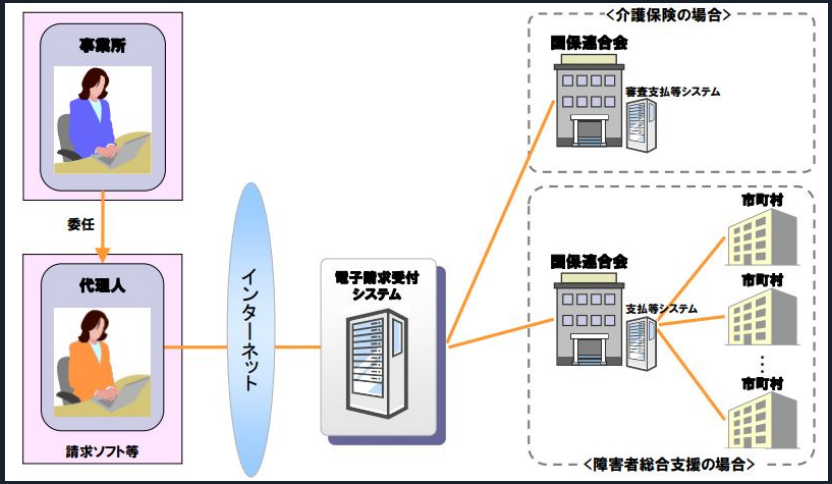
  894事業所、550法人

- 神奈川県

  815事業所、494法人

- 埼玉県（川越市・川口市・越谷市・和光市以外）

  590事業所、383法人

国保連請求作業について

- 代理請求の仕組みを活用する。
  - 現在顧客ID運用の方向で調整中
- 事業所と運用側で代理請求の契約を締結する。
- 代理請求の手続きをロボット化することにより手間をかけず伝送することが出来る。